

疑義回答書

下記建設工事の入札に係る積算等の疑義申立てについて、回答いたします。

工事番号・工事名	債管広 23 第 2 号 配水管幹線布設工事
疑義内容(局の積算等に誤りがあると思われる具体的な項目)	
<p>第 10 号明細表 河川部地盤改良工について</p> <p>質問回答「管理番号 000009」17 項及び 19 項から、造成に係る注入単位作業時間は 25 分/m、注入材の吐出量は、新潟市積算基準 0.18m³/分またはジェットグウト協会積算資料 0.14m³/分が想定される回答となっております。</p> <p>注入材の吐出量を 0.18m³/分として汚泥処分量を計算した場合、汚泥処分量は 3,272m³ となり（添付資料-1）、設計書記載の 2,851m³ と整合しません。</p> <p>当社は積算時、設計書記載の処分量と整合するよう、注入単位作業時間 25 分/m、注入材吐出量 0.14m³/分の条件にて改良材量を算出しました。</p> <p>新潟市の積算は、改良材量算出にあたり、注入単位作業時間 25 分/m、注入材吐出量 0.14m³/分による条件にて算出されていますでしょうか。</p> <p>注入単位作業時間及び注入材吐出量、汚泥処分量との整合について、ご教示願います。</p>	
回 答	
<p>質疑に対する平成 23 年 9 月 12 日付回答のとおり、粘性土の注入の単位作業時間は 25 min/m となり、砂質土の注入の単位作業時間については 16min/m となります。</p> <p>また、注入材の吐出量は 0.18m³/min を用いて計算しています。</p>	

平成23年10月7日

関係各位

新潟市水道局
業務部財務課

積算疑義申立の精査結果について（お知らせ）

積算疑義申立のあった案件の精査結果については、下記のとおりです。
なお、個別の疑義申立の内容及び回答については、前頁掲載のとおりです。

記

疑義申立書のあった工事名等

開札日	平成23年10月4日
工事番号	債管広23第2号
工事名	配水管幹線布設工事

精査結果

水道局の積算に誤りはありませんでした。
よって、落札候補者を決定し、開札結果を公表します。